

図書館で調べよう！

～実践編～長野市の歴史南部西部編



長野市の歴史を調べたい…と思って図書館に行ったはいいけれど、調べ方が分からないことが多くありませんか？現在の長野市になるまでに、たくさんの合併がありました。自分の住んでいる地域から長野市全体のことまで、色々な方法で歴史を調べることができます。今回は主に明治時代以降の長野市南部・西部の歴史の調べ方をまとめてみました。

【凡例】

- ★ () 内は本の背についているラベル。置いてある場所を示しています。
- ★ ラベルに“R”がついている、または“館内”というシールが貼られている本は貸出できません。館内をご利用ください。
- ★ 貸出できない本でも、必要な部分のコピーはできます (1枚…10円)

1 テーマについて調べるキーワード

まず、これから調べるもののキーワードを集めるとポイントを絞って情報を検索することができます。

「あっ太君」(館内検索端末)でこれらのキーワードを使って検索すると詳細情報がわかります。

～キーワードの例～

長野市・歴史 調べたい地区の名前 (川中島・稲里等)・歴史 昭和・長野市・歴史 …など

2 入門的な情報源

本を探す前に百科事典や専門事典などの参考資料を見て、テーマの基本的な情報を得ると、一層探しやすいです。

- *『角川日本地名大辞典 20-[1]、20-[2]』角川学芸出版 (R291.03/カ/20-1、20-2)
- *『郷土史事典 長野県』昌平社 (N203/キ)
- *『信毎年鑑』信濃毎日新聞社 (N059/シ)
- *『角川日本姓氏歴史人物大辞典 20』角川書店 (R288/カ/20)
- *『長野県歴史人物大事典』郷土出版社 (N283/ナ)
- *『長野県百科事典』信濃毎日新聞社 (N030/ナ)……など

3 キーワードにあった図書や視聴覚資料を探す

図書館の資料は、原則としてテーマごとに分類されて書架（本棚）に並べてあります。
長野図書館の蔵書の中から、資料の一部を紹介します。

【長野市の歴史について調べる】

- 『長野市誌 第2巻～第9巻』長野市（N213/ナ/2～9）※歴史編
『長野市誌 第12巻～第14巻』長野市（N213/ナ/12～14）※資料編
『長野市誌 第16巻』長野市（N213/ナ/16）※歴史編 年表
『信州ふるさと変遷史 新版』一草舎出版（N293/シ）
『長野県更級郡誌』千秋社（N218/ナ）※貸出希望の場合は南部図書館より取り寄せになります
『長野市統計書』長野市（G351/ナ）※統計から見た時代の変遷が分かる
『広報ながの』長野市（G318/ナ）※市民生活から見た時代の変遷が分かる
『長野・更埴の昭和史』郷土出版社（N209.7/シ/1）



【長野市の特定の地区の歴史について調べる】

※特定の地区の歴史を調べたいときは、地区名（綿内や七二会や信更など）をあっ太君（検索機）で入力してみて下さい。ただし、本を発行していない地区もあるのでご不明な点はカウンターにご相談下さい。

昭和41年の合併で長野市になった地区（篠ノ井・松代・若穂・川中島・更北・七二会・信更）

- 『上高井郡若穂町誌』若穂郷土誌研究会（N213/カ）
『古戦場の村々の記録』川中島町公民館（N213/コ）
『更北』更北村役場（N213/コ）
『七二会村史』七二会村史編さん委員会（N213/ナ）
『概説 信更村史』信州郷土史研究会（N213/カ）

※篠ノ井・松代は「図書館で調べよう！実践編 篠ノ井」と「図書館で調べよう！実践編 松代」をご覧ください。

平成の合併で長野市になった地区（戸隠・鬼無里・大岡・信州新町・中条）

- 『大岡村誌 歴史編』大岡村誌刊行会（N218/オ）

※戸隠・鬼無里・信州新町・中条は「図書館で調べよう！実践編 戸隠・鬼無里」と「図書館で調べよう！実践編 信州新町・中条」をご覧ください。

【当時の写真について調べる】

- 『写真にみる長野のあゆみ』長野市（N213/シ）
『更北総合誌』更北地区市制百周年記念事業実行委員会（N213/コ）
『大岡村制施行百周年記念写真集』大岡村役場（N218/オ）
『長野・千曲の太平洋戦争』しなのき書房（N209.7/ナ）



【長野県全体の歴史から調べる】

- 『長野県史 通史編 第1巻～第9巻』長野県史刊行会 (N209/ナ/1～9)
- 『長野県町村誌 第1巻』郷土出版社 (N290/ナ/1)
- 『新編 信濃史料叢書 第1巻～第24巻』信濃史料刊行会 (N208/シ/1～24)
- 『長野県歴史大年表 上下巻』郷土出版社 (N203/ナ/1～2)

【視聴覚 (AV) 資料を探す】 (視聴覚資料とは、CD、カセット、DVDなどのことです)

- 『長野市市歌』CD 長野市 (290/ナ)
 - 『ながの・地域の魅力再発見 総合編』DVD 長野市 (380/ナ)
 - 『ながの・地域の魅力再発見 ダイジェスト編』DVD 長野市 (380/ナ)
- ※DVDは1階カウンター奥にあり館内視聴のみです。(あつ太君からはDVDの検索は出来ません)

4 新聞・雑誌記事から探す

新聞や雑誌は図書に比べて新しい情報を提供してくれる資料です。棚にない新聞や雑誌は書庫に入っていますので年月日、号数を指定の上カウンターまでお問い合わせ下さい。

【新聞】

- * 信濃毎日新聞朝刊 (1980年～)・夕刊 (1983年～2023年9月まで)
- * 朝日新聞 * 産経新聞 * 中日新聞 * 日本経済新聞
- * 毎日新聞 * 読売新聞 * THE JAPAN TIMES ...各3年分
- * 長野市民新聞 (1996年～) * 週刊長野 (1985年5月～) ...など

(なお、昭和55年以前の信濃毎日新聞は館内2階にある信毎データベースにて閲覧することができますので、そちらもご利用下さい)

- 例) 2024年2月16日信濃毎日新聞 11面「しなの歴史再見＝和田英が指導した松代の六工製糸場」
- 2024年2月20日信濃毎日新聞 16面「江戸時代の若穂、古文書で学ぶ」

【雑誌】

雑誌は原則として3年保存になります。ただし、永年保存の物もあるのでご不明な点はカウンターまでお問い合わせ下さい。

- 例) 『共和、川中島の両国民学校に駐屯した「水戸の工兵隊」について (その一)』

／『長野』2019年第313号

5 インターネットから探す

インターネットでは最新の情報を得ることが出来ますが、あらゆる情報が氾濫しているので信用出来る情報とそうでないものがあり、情報の信憑性を確認する必要があります。以上の点を踏まえて、いくつかのサイトを紹介します。

*長野市：<https://www.city.nagano.nagano.jp/>

トップページから 検索コーナーの検索窓に入力してください

*長野市立博物館：<https://www.city.nagano.nagano.jp/museum/>

*長野市公文書館：<https://www.city.nagano.nagano.jp/kobunsho/>

*長野県市町村史誌目次情報データベース：<http://misuzu-mokuji.net/>

*長野市デジタルミュージアム：<https://adeac.jp/nagano-city/>

デジタル化された長野市誌の自然、歴史、民俗の各通史編と総集編が閲覧可能

6 長野市の歴史に関する相談事例の紹介

今までに長野図書館であった相談事例を一部紹介します。

【長野市若穂保科にある延命寺について。長野市誌には保科川の水害を避け宝暦 13 年に現在地に再建されたとあるが、それ以前の場所が分かる様な資料があるか。また水害を避けというのは 2 通りの意味に取れる。予防の為に避けたのか、それとも被害に遭ってという事なのか、それが分かる資料もあるか。】

『長野市誌 第4巻』長野市 (N213/ナ/4)

『長野県町村誌 第1巻』郷土出版社 (N209/ナ/1)

『保科氏八〇〇年史』歴史調査研究所 (N288/マ)

『新編 信濃史料叢書 第二巻』信濃史料刊行会 (N208/シ/2)

『長野 第84号～第87号 (昭和54年3月～9月)』長野郷土史研究会 (N050/ナ/19)

『長野市誌 第8巻』長野市 (N213/ナ/8)

『上高井郡誌』明治文献 (N216/カ)

『(長野県) 上高井誌 社会編』国書刊行会 (N216/カ)

『若穂の文化財』長野市若穂公民館 (N709/ワ)

『麓原拾葉 中巻』名著出版 (N208/フ)

『長野市誌 第3巻』長野市 (N213/ナ/3)

『寛保2年の千曲川大洪水「戌の満水」を歩く』信濃毎日新聞社 (N517/カ)

『天、一切ヲ流ス』鹿島出版会 (210.5/タ)

『(長野県) 上高井誌 歴史編』国書刊行会 (N216/カ)

『長野 第97号～第100号 (昭和56年5月～11月)』長野郷土史研究会 (N050/ナ/22)



7 最後に

このように長野市の歴史を調べるのにも内容によって調べ方が変わってきます。それに伴い、書架の場所も異なりますので分からないことがありましたらお気軽にカウンターまでお尋ね下さい。